

作業(工作物設置)届出書

令和 年 月 日

第六管区海上保安本部長 殿
(高松海上保安部長経由)

届出者 住所 香川県高松市〇〇町〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇ヨットクラブ
代表 〇〇 〇〇

次のとおり作業を実施したいので、海上交通安全法第41条の規定に基づき届出致します。

1 種類

ヨットレース(回航用マークブイ〇基)

2 目的

帆走技術の向上のため

3 場所又は区域

(1) 〇〇灯台から〇〇〇度〇〇〇mの点を中心とした、半径〇〇〇mの円内海域

(2) 風向を北又は南と仮定し、以下の〇点にブイを設置する。

ただし、風向により変更する場合がある。

① 北緯〇〇度〇〇分〇〇秒 東経〇〇〇度〇〇分〇〇秒

② 北緯〇〇度〇〇分〇〇秒 東経〇〇〇度〇〇分〇〇秒

③ 北緯〇〇度〇〇分〇〇秒 東経〇〇〇度〇〇分〇〇秒

④ 北緯〇〇度〇〇分〇〇秒 東経〇〇〇度〇〇分〇〇秒

4 期間

令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日までの間

(予備日 令和〇年〇月〇日)

設置時間 〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで

5 方法

- (1) レース方法は、別添「区域図」のとおり、第1ブイとその付近に停泊した本部船のメインマストを結ぶ線をスタートラインとして、レース艇は、本部船を右舷に見て信号旗によりスタートします。

コースは、スタート後、第○ブイ→第○ブイ→第○ブイ→第○ブイ（ゴール）の経路で、第○ブイとその付近に停泊した本部船のメインマストを結ぶ線をゴールラインとし、レース艇は本部船を右舷に見てゴールとなり終了します。

- (2) 回航用マークブイ（工作物）は、別添「設置ブイ（工作物）状況図」のとおりアンカー及びアンカーロープにて固定し、警戒船により設置作業を行います。

レース終了後は速やかに撤去回収します。

6 危険予防の措置

- (1) レース参加艇及び作業船の乗員には、救命胴衣を着用させます。
- (2) 警戒船○隻を配備のうえ、通航船舶に対してヨットレースの周知及び避航等の協力依頼をし、安全を確保します。

また、レース参加艇は、一般船舶の通航を妨げないようにするとともに、船舶交通に支障を及ぼすおそれがある場合には、レースを中止します。

- (3) 陸上本部、警戒船及び参加各艇には、トランシーバー、アマチュア無線、携帯電話等の通信手段により、常時連絡体制を確保します。
- (4) 作業中及びレース中に事故、その他の異常事態が発生した場合には、別添の「緊急連絡系統」により関係先へ連絡します。
- (5) 気象・海象に十分注意し、風速毎秒○○m以上、波高○m以上、視界○○○m以下の場合にはレースを中止します。

また、気象警報が発令された場合はレースを中止します。

- (6) 設置するブイには、所有者名及び連絡先を明記します。
(※ その他、海域の実情に応じた危険予防措置を記載する。)

7 現場責任者の氏名

氏名 ○○○○

住所 ○○県○○市○○町○○番○○号

電話 ○○○-○○○-○○○○

8 使用船舶

- (1) ブイ設置作業船

汽船○○丸他○隻

- (2) レース参加艇

クルーザーヨット○○隻

別添「使用船舶一覧表」のとおり

9 工作物の概要

マークブイ（○基）、アンカー（○本）、アンカーロープ
「設置ブイ（工作物）の状況図」のとおり

10、添付資料

位置図

区域図

設置ブイ（工作物）の状況図

日程表、タイムスケジュール

実施計画書及び実施要領書

緊急連絡系統

使用船舶一覧表